

『海外癌医療情報リファレンス』翻訳協力について (2012年度版)

トライアル応募者 各位

このたびは当会の翻訳協力にご応募ありがとうございます。
一通りの手順および詳細事項を以下にまとめましたので、少し長いですがご一読いただき、ご納得いただけましたらぜひご参加ください。

1. 当会の活動に対する考え方

まずはじめに、当会では監修の専門家の方々含め、サイト翻訳は原則ボランティアであり、報酬については無償でお願いしておりますことをご了承ください。

当会の医療翻訳・提供活動は、日本の癌医療環境の改善や医療水準の向上に広く貢献し、先端の医療情報を求めておられる多くの一般・医療者の方々に、良質かつ最新の医療情報を届けるべく、高度専門技能をおもちの方々が有志でご参加くださるものです。(その持続的運営のために収益事業にも注力しており、上級翻訳者の方々には有償翻訳をお願いすることもあります)

こうした活動理念に賛同してくださるボランティアの多くは、がんサバイバーご本人であったり、ご家族や親しい友人などががん治療を経験しておられ、何らかのかたちでがん医療に参画・貢献したいと考えてくださっている方々です。現時点では、その組織運営もボランティアで行われており、その運営経費は、参加ボランティアの会費によってまかなわれています。

2011年度までは、翻訳者および運営管理の実費を、翻訳スタッフの登録年会費としてご負担いただきてきましたが、2012年度より、医療翻訳についてボランティアスタッフとしてご協力いただくために、運営主体である当会(社団法人癌医療翻訳アソシエイツ、以下 JAMT)の運営と活性化を応援してくださる「賛助会員」としてご参加いただくことをお願いしております。

2012年度からの会員規定は一部改定(2011年8月の当会理事会にて審議・承認)し、社団法人の賛助会員として、計5,000円(内訳は後出の「8. 会員登録」を参照ください)の年会費をお支払いいただき、そのうえで翻訳ボランティアとしてご協力いただくかたちに変更いたしました。

「ボランティア参加なのに管理運営費を負担するの？」と驚かれる方も少なからずいらっしゃいます。が、100名以上におよぶ翻訳ボランティアの方々の翻訳活動に伴う監修者のみなさんへの依頼とフォローアップ、訳文のフィニッシュとサイトおよび文書管理作業、スキル/ランク管理、スキルアップセミナーの企画・運営、広報対応、内部のコミュニケーション・連絡等には、想像を超える維持コストがかかります。

また、翻訳ボランティアのみなさんの訳文の質を一定水準に安定維持するためにも、監修者、およびその管理スタッフのシャドウ・ワークが膨大になっています。医療翻訳のスキルアップを志されるボランティアの方々も多くいらっしゃいますので、その支援体制を整える意味でも、「受益者負担」の原則にのっとりて応援をお願いしている次第です。

これまで、常駐のスタッフや専有ワークスペースを持たずに、なんとか持ち寄りでのいできましたが、ボランティア数も増え、社会的認知度も上がるにつれて、これまでと同じか、あるいはそれ以上の質とペースを維持していく責任を果たすためには、事業運営体制の整備・強化が急務です。そのためには、もうひとつの「受益者」である、医療分野やひろく社会のみなさんにも、当会の活動を理解いただき、応援していただくことが必要だと考えています。

これまでのシステムですと、医療翻訳協力ができる方しか、当会活動に参加・支援できる機会が提供できませんでした。しかし、医療翻訳スキルのご提供ができない一般の方々、癌医療情報の充実と医療水準の向上になんらか協力したいと考えてくださる多くの方々にも、JAMTのメンバーシップを共有していただきたいと考えています。

翻訳だけでなく、日本のがん医療情報に広く貢献していこうと考える当会活動

の拡充に、ご理解と応援をいただける方に翻訳にもあたっていただきたい、という思いを込めて、志を同じくしてくださる方々とのメンバーシップを強めていきたいと考えています。

こうした趣旨にご賛同くださる方々にメンバーとなっただき、そのうえで、当会の主要活動である「医療翻訳」にご参画いただければ幸いです。当会も今後、医療翻訳はもちろんのこと、癌医療をとりまく環境の改善をめざして、関係各方面との連携や、医療翻訳に関する事業化の拡充を目指して参ります。

なお、当会の 2012 年度以降の活動方針と取り組みについては、2012 年 3 月にリニューアルいたしました、JAMT のオフィシャルサイトにて、より詳しくご確認いただけます。JAMT の活動報告および決算報告は、毎年サイトにアップしていくつもりですので、そちらでもご確認ください。

もちろん、ご質問やご意見には随時、できるかぎり詳細にお答えさせていただきたいと思っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。(個別のご事情に対してのご相談も可能ではありますので、ご質問などがありましたらその旨お知らせください)

ご理解いただき、何卒宜しくご協力のほど、お願いいたします。

2. 登録までの流れ

【トライアル】

初回翻訳はトライアルとなります。

お持ちの英語資格、ご経験とともに、登録いただけるかどうか判断させていただきます。万一、こちらの基準に満たない場合はやむを得ずお断りするか、トレーニングとしての参加（当会活動で経験を積んでいただく方式）や、翻訳以外の業務で協力いただくということ可能です。（翻訳以外のサイト運営協力は、近年ますます多様になっており、慢性的に手が足りない状況です。なにか手伝えるという方は、ぜひ、お声をかけてください）

監修後、判定とともにトライアル記事をお返ししますので、その際に、以降の作業についてご案内します。そちらに従ってください。トライアル記事は、合格、不合格にかかわらず当会サイト《海外癌医療情報リファレンス》に掲載されます。当会のポリシーにより、原文の出典、記載年月日、翻訳者名、監修者名は必ず明記することになっていきますので、ご了承ください（実名掲出が難しい場合にはペンネーム申請も受け付けますが、必ず姓名形式にてお願いします）。

【年会費振込と翻訳登録フォーム】

トライアル後、年会費（末尾に詳細記載）をお振り込みいただき、こちらからお送りする「登録フォーム」に必要事項を記入の上、ご提出をお願いします。（いただいた個人情報については、翻訳者管理に必要な事由以外で使用することは一切ありません）

【メーリングリスト】

本サイトから翻訳協力者への連絡、および当会翻訳の向上を目的とした翻訳者の情報交換のためにメーリングリストを設けています。投稿に関しては、マナーを守って有効にご活用ください。こちらに入会手続き後にご案内いたします。

3. 登録後の流れ

初心者または参加当初は **Cancer Consultants** 記事等の短いものをお願いしています。その際は本サイトでのスタイルガイド、用語統一を徹底してください。

数回翻訳提出後、翻訳者の初期ランクをお知らせします。その後のランク判定（A～C、トレーニング）は随時行います（不定期）。ランクにより、翻訳題材の決定や、収益事業における（有償翻訳）の登録が可能になります。

●通常 of 翻訳手順

翻訳題材を決定 → 翻訳文をワードファイルに仕上げ、担当者まで添付で送る
→ 監修から戻った訳文が翻訳者へ返送 → 1 日以内に翻訳者は修正を反映した修正版を管理者へ再送 → 最終編集をしてサイト掲載

4. 翻訳提出に関する諸注意

《海外癌医療情報リファレンス》サイトのトップページ



「協力スタッフ募集」



「翻訳題材リスト」

にアクセスください。翻訳をお願いする題材が掲載されています。翻訳題材はリストからご自身が訳せるもの（前述のスキル基準参照）を選んで書き込みをします。監修から戻った時点で、ご自身で項目ごと削除してください。

《NCI 臨床試験結果》《FDA ニュース》《NCI キャンサーブレティン》《NCI 薬剤》などの記事は、専門性等の観点から担当制をとっており、ニュース記事が発表されたら順次翻訳者に、担当者より翻訳依頼メールを送ります。（登録後、期間をおいて管理スタッフからご連絡を差し上げます。）

翻訳の提出は、平均的な長さの題材で通常 1～2 週間（最長 1 カ月）でお願いします。予定より大幅に遅くなる場合やキャンセルの場合は必ずお知らせください。ご自身のペースで翻訳を提供くださって結構です。（目安 1 カ月に 1 本程度）3 カ月以上お休みされる場合、または脱退の場合は必ずメールで管理者までお知らせください。

5. 翻訳の提出方法

- 翻訳はワードファイルをお願いします。和訳分の後に原文 URL と原文を必ずコピーし添記ください。お忘れになった場合、監修者は校正できません。
- 翻訳文には翻訳者のお名前、翻訳の提出日を記入してください。
- また、記事の掲載日、更新日（いつの記事であるか）は非常に重要です。日付が書かれているものは記入しておいてください。
- 担当者宛て添付メールにてご提出下さい。担当者は各記事によって異なります。題材リストでご確認下さい。
- 現在、専門家の方々のご好意で校正、監修をいただいています。

【翻訳についての詳しい訳語】

- 「リファレンス統一訳語集」 <http://www.cancerit.jp/cgi/yakugo/diary.cgi>
- 「スタイルガイド」（別途 Yahoo メーリングリスト（ML）に保管）を参照ください。
- 「用語解説 Glossary」（<http://www.cancerit.jp/Glossary/index.html>）
- わからないことは 「リファレンス総合ラウンジ」
http://www.cancerit.jp/cgi/board3/sr2_bbs.cgi（パスワード有り）やメーリングリストなどでもご質問ください。翻訳者同士でもわかる場所はお互い情報交換しましょう。
- 公開質問によって他の方々も正しい翻訳ができ、校正者の方々の負担が減ります。ラウンジでは検索機能がついていますので、検索して同じ話題がないかチェックしてみてください。大変役立ちます。
- 翻訳提出文の後に、色を変えてご自身のわからなかった箇所の質問を記載することも可能です。
- 監修者および校正者は回答可能な範囲で通常はお答えいただけます。

6. 提出・監修後の対処

- 監修（校正）から戻ってくるまでの期間は、それぞれ異なります。当日戻ってくる場合もあれば、数週かかることもあります。また、優先記事が先に監修に回ることもあります。ご了承ください。
(現在、慢性的に手が足りておらず、レスポンスが遅くなることがあります。その場合はお手数ですが、アラートメールをお送りいただければ幸いです)
- 監修から戻ったら、修正された箇所を反映して、1 日以内にできるだけ早く修正版をお送りください。修正仕方は右クリックで「変更を反映」、またはワード機能の「一括反映」してください。
- 必ず専門家の校正をお約束するという意味ではありませんので、ご承知ください。監修者の方の都合がつかない場合や、専門家の監修が必要ない題材と判断した場合は、監修者以外の翻訳者によって校正後、掲載することもあります。また、翻訳者が前校正をする場合もあります。
- 監修者の方々からの監修後、および質問の回答をいただいた場合はひと言ラウンジでお礼を述べましょう。(管理者へのお礼は省略してください)
- 修正済み翻訳は、掲載時点で編集させていただく場合があります。(タイトルや、サイト内統一用語やスタイル、または誤字、修正すべき点などがあつた場合など) 統一訳語やスタイルに従っていただくようご注意ください。
- 翻訳掲載後、誤植やリンクミスなど含めチェックしてください。もし、見つけられた場合は遠慮なく管理者まで報告ください。

7. その他の事項

1) 提供いただいた翻訳文について

『海外癌医療情報リファレンス』サイト上に掲載します。二次的著作権、サイトの文献として掲載については『海外癌医療情報リファレンス』に一任されます。情報が古くなり必要なくなった場合や更新の必要がある場合など、改訂されたり、サイト上から削除されることがありますのでご了承ください。

2) フォローアップについてのお願い

ご自身が翻訳を担当された文献について、文献によっては何カ月、何年かで内容が更新される場合があります。最新の情報を正確に提供するために、翻訳後も訳された原文元を時々チェックしていただき、更新があった場合はお知らせいただくか、再度改訂をお願いします。定期的にお問い合わせすることもありますのでご協力ください。

3) お名前の掲載について

各翻訳記事には、翻訳者名および監修者名が記載されます。原則、実名掲載となります。実名不可の方に関しては、漢字（かな）姓名でのペンネームでお願いします。

4) 訳語統一についての詳細例

- 別途指定の用語集、スタイルガイドに従って訳稿を作成してください。
- 医療辞書は各自ご用意下さい。
- お持ちでない方は Web 上のアルク英辞郎 <http://www.alc.co.jp/index.html>、Jastro 用語集（放射線用語） <http://www.jastro.jp/>、ライフサイエンス辞書

<http://lsd.pharm.kyoto-u.ac.jp/ja/>を推奨します。

- Cancer は、特別な場合を除き「癌」と、漢字で統一。(例外「がんセンター」)
 - Clinical trial、trial は臨床試験、試験で統一してください。サイトでは「治療」は使用しない。
 - 原文にある掲載日、更新日は必ず記載。
 - 翻訳された文書は添付で、FDA、論文、ニュース記事などは通常「である」で統一。NCI 文書（キャンサーブレティン以外）については「です、ます」、そのほかはそれぞれ判断します。
 - 個人名や施設名などはできるだけ一般的なカナ表記、一般的でないものや不明なものは原則英語表記。
 - 日本で未販売・未承認の薬剤名は原則英語表記、ただし、一般的になっている名称に関してはカナ表記。(閲覧者が読みやすいようにできるだけカナ表記を取り入れるようにしています。この判断が難しい場合、当サイト内検索をするか、こちらに一任してください。)
- ※薬剤表記例：ハーセプチン（トラスツズマブ）、トラスツズマブ（ハーセプチン）、英語表記併記ハーセプチン [Herceptin]（トラスツズマブ [Trastuzumab]）または逆
- 字の大きさ、フォントは基本的な設定。

5) 有償のお仕事について

- サイト内の翻訳が有償となる場合があります。その場合はお知らせいたします。
- また、「翻訳請負事業部」で翻訳注文を請け負っています。当会でのランク（B+以上）の方でご希望にはそちらへの登録をいたします。(登録の覚え書きを交わします)
- 実力および経験やサイト貢献などに応じます。

6) 翻訳協力者のメーリングリスト

- 翻訳者間の交流、翻訳の質問、サイト連絡に使用します。お気軽にご参加ください。
- 不明な点は担当者または管理者までお尋ねください。

7) その他情報開示について

- JAMTは公益性の高い法人として、求めがあれば（個人情報管理・守秘義務契約等に法律・倫理に抵触しない限り）情報を開示するという基本姿勢をとっています。ですので、疑問・意見・要望等は、どのようなことでもお問い合わせいただければと思います。できるかぎり誠実に、わかりやすくお答えしたいと考えております。

<お問い合わせ先>

info@jamt-cancer.org

（現在、人手不足のため、お返事が遅くなる場合がありますが、1週間以上お返事がない場合には、お手数ですが再度アラートメールをお送りいただけますようお願い申し上げます）

以上

8. 会員登録

初年度登録費 1,000 円 + 賛助会員年会費（1 口 1,000 円）4 口以上

（がん患者ご本人は 2 口以上）

※ 正会員を希望する場合はその旨申請の上所定手続きにて登録

活動年度：毎年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日まで

※ただし 2012 年度のみ移行期として 2012 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日を年度とする。

● 正会員

会費：1 口 10,000 円（年額）1 口以上 [10,000 円]

資格等：議決権あり、ニュースレター（会計報告）送付、

主催セミナー参加費の特典割引

● 賛助会員

会費：1 口 1,000 円（年額）5 口以上 [5,000 円]

資格等：議決権なし、ニュースレター（会計報告）送付、

主催セミナー参加費の特典割引

※正会員と賛助会員の特典内容には違いがあります。

※ 正会員を希望する場合はその旨申請の上所定手続きにて登録

※

※制度・規約の変更手続き等については JAMT オフィシャルサイトにあります「規約」をご覧ください。

9. その他注意事項について

※1 翻訳提出やその他の活動への参加の有無にかかわらず、上記を一読いただき、トライアル参加のうえで一旦納入された年会費は、返金できませんのでご了承ください。

※2 一年間、全く参加できないという方は、休会の扱いが可能です。その場合は半額（2,000 円）のご負担をいただきます。ただし途中で参加可能になられた場合は、年度途中であっても全額とし、残額をお支払いください。

※3 領収書は金融機関の振り込み記録にて代えさせていただきます。

※4 海外在住の方は、できるだけトライアル合格当月以内に、日本の口座から

の振り込みや日本のご家族への依頼、または帰国時などに行うように調整してください。

*5 継続の場合の会費支払い期限：翌年度分を前年度末（3月31日）までにお支払いいただきます。

【振り込み先】

三井住友銀行つつじヶ丘支店

普通口座口座番号：1.653,689

口座名義：海外癌医療情報リファレンス

※振込手数料は各位ご負担ください

＝＝

「海外癌医療情報リファレンス翻訳協力会員」規定

- 会員は無償で翻訳を提供し、その翻訳は医療／生物学／薬学などの専門家（または一般の校正員の場合もある）によって校正、監修を受けた後ウェブ上に掲載されます。
- また、ご提供いただいた翻訳文は、他の組織や機関で使用されたり、雑誌などに掲載されることがあります。一部 NCI キャンサーブレティンなど謝礼を伴う場合や有償の翻訳もあります。翻訳記事の2次的著作権は日本癌医療翻訳アソシエイツに属します。
- ラウンジや翻訳文中（翻訳記事に関する質問がある場合は訳文のあとに色を変えて書き添えてください）で監修者に質問ができます。監修者がお答えしうる範囲で回答されます。
- 当会翻訳協力者メーリングリストに参加いただき、連絡を受け取ってください。翻訳者会員同士で翻訳作業に関する質問や情報交換もできます。
- 規定ランク以上の方は、ご希望により、有償の翻訳請負事業部に無償で登録可能です。（有償の仕事の頻度は適性やご要望に応じて適宜決定されます。登録後、有償翻訳を継続的にお約束するものではありません。）
- 翻訳協力会員の中から、年度末に各部署の担当者を担当スタッフとして数名委任いたします。お引き受けいただける方はお知らせください。（謝礼有）
- 年2回の監修者による翻訳者向けセミナーを予定しています。
- 翻訳者の訳語統一支援ソフトであるトラツールを半額にて購入できます。（株式会社ロゼッタの特別提供による）*専門的に翻訳される方に有用なツールであり、当サイトのボランティアのために購入を勧めることはありません。
- 今後の活動として、会のミーティングやセミナーの実施、翻訳に利用できるツールなど、翻訳者の利益になる企画については積極的に導入を検討いたします。

＝＝

『海外癌医療情報リファレンス』 運営事務局
一般社団法人 日本癌医療翻訳アソシエイツ (JAMT)
Japan Association of Medical Translation for Cancer
東京都新宿区新宿 2-15-22 S2 ビル 8F 〒160-0022
TEL/FAX (03) 3356-5710